



れんげそう

令和5年4月6日
福生第五小学校
学校通信第548号

御入学・御進級おめでとうございます

校長 泉田 巧人

3月は、暖かい日が続き卒業式には桜の花も満開に咲く春の陽気でした。本日、小鳥のさえずりが聞こえるさわやかな春空の下、元気いっぱいの1年生47人を迎え入れ、全校313人で令和5年度のスタートを切りました。

入学式では新入生が、これから始まる小学校

生活にドキドキ、ワクワクしているように見えました。在校生も学年が一つ上がり、3月の修了式から比べると、お兄さん、お姉さんになったように見えます。御入学・御進学おめでとうございます。保護者の方々のおかげさまをもちまして、子どもたちが無事に本日を迎えることができましたことに心から感謝申し上げます。

さて、3月の修了式の出来事です。私は、子どもたちに三つの宿題を出しました。その一つに、「みなさんは、一年間たくさんの人に支えられ無事に学校生活を送ることができました。お世話になった人に『ありがとうございます』の感謝の気持ちを言葉で伝えてください。」と話をしました。下校時に校門に立って、「さようなら」の挨拶をしている私に、「一年間ありがとうございました。」と挨拶してくれる児童が何人もおりました。私にその言葉があるとは思っていなかったもので、思い掛けない御褒美に笑顔が止まりませんでした。感謝の気持ちを素直に表せる子どもたちの心の成長を、とてもうれしく感じた場面でした。

本年度は、コロナ禍以前の学校活動に近付けるよう、またこの3年間で培ってきたICT活用やユニバーサルデザインの視点による授業改善を更に推進し、子どもたちに「できた」「わかった」が実感できる授業となるように尽力していきます。さらに、全ての児童及び教員が、お互いを尊重し合い一人一人を大切に、人権教育の理念である「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」を推進します。また、東京都教育委員会の安全教育推進校の2年目として、災害安全を中心として研究を進め、安全で安心な学校を築き上げます。お互いを思いやる温かく豊かな心の児童の育成に努め、笑顔あふれる学校をつくっていきまので、今年度も変わらぬ御支援と御協力を、どうぞお願い申し上げます。

